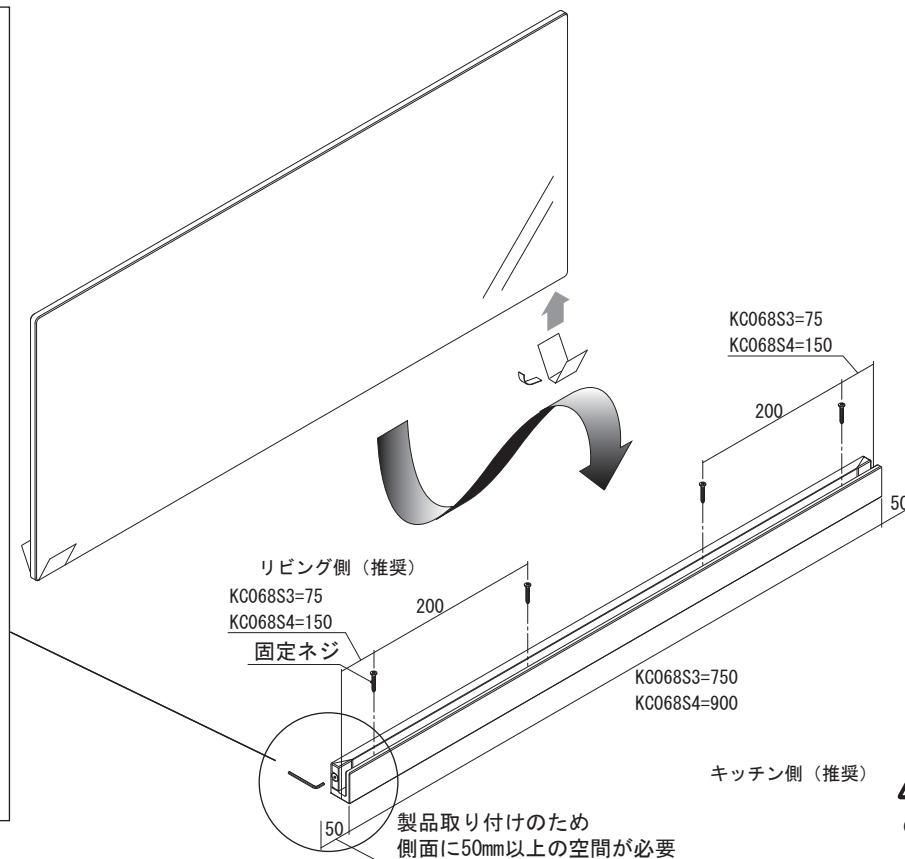
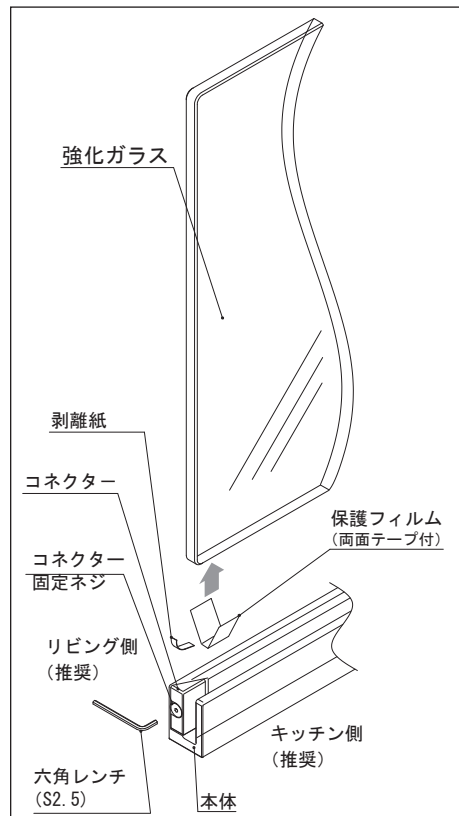


キッチンディバイダー施工・取扱説明書

KC-068-S3/S4

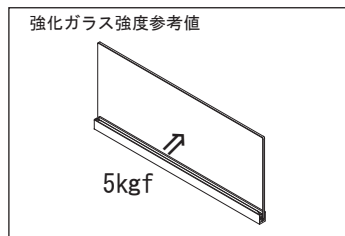
※付属のネジは、全ての現場に取付け可能ではありません。付属のネジで取付けられない場合は、現場寸法を下記に示したネジ寸法算出式に当てはめ、お客様の方で最適なネジをご用意ください。
※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者にお渡しください。

KAWAJUN



◎取付け手順

1. 取付け位置を決め、本体を固定ネジにて取付けます。
※本体取付向きに関しては、コネクターの無い面をキッチン側に向けて固定する事を当社推奨としております。
2. 保護フィルムに貼られた両面テープの剥離紙を剥がし、ガラスの下部端面に貼り付けます。
3. 本体の溝部にガラスを差し込みます。
4. コネクター固定ネジを付属の六角レンチ (S2.5) で増し締めし、ガラスを固定します。



固定ねじ長さ=天板厚さ+補強板厚さ+3mm以上
付属品: φ5×40+字穴付小頭皿タッピン

⚠取付けに関するご注意

- 取付けの際は、天板材の他に最低12mm以上の裏板を使用してください。
※強度のない天板には取付けないでください。
- 熱源付近に設置する場合は、熱源ごとの認証（火災予防条例に基づくJIS基準・防火安全性能の認証表示等）を確認し、離隔距離（熱源の端から本品までの最短距離）の表示に基づき設置してください。尚、これらの規約は地方自治体ごとに異なりますのでご注意ください。本品の本体・台座は不燃です。
- 取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、製品のガタツキ、転倒等の原因となります。
- 本製品はガラス厚8mm専用です。安全のために強化ガラスを使用いただきH300×W1000以内にてガラス寸法を決定してください。（ガラス側面強度参考値5kgf/図参照）
- ガラスには個体差がありますので、必ず現物合わせを行ってください。
- ガラスを差し込む際、ガラスは本体に中央合わせで固定してください。ガラスが左右にずれた状態で設置しますとガラスの破損に繋がる恐れがあります。
- カウンター天板に下穴を開ける際、位置ズレにご注意ください。推奨下穴径はφ6です。

⚠ご使用に関するご注意

- ガラスは日常のお手入れが出来る様コネクターを緩める事で取り外し可能です。なお、ガラスの取扱いにはご注意願います。
また、ガラスの再固定の際は上記の取付けに関するご注意をご覧ください。
- 本製品施工後の耐荷重は5kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤（5～10%程度）を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等のご使用にならないでください。